

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		都市計画推進事務		課名	管理課	事業No.	245
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			飯田市土地利用基本方針			
	法令・例規等						
事業目的		対象	市民、都市計画関係団体（都市計画協会、県都市施設協会）				
		意図	事業推進のための調査研究、全国事例の情報収集することにより、市民益となる事業推進に反映する。				

2 事業内容

2年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	都市計画関係団体への負担金を支払うことにより、事業推進に向けた情報提供や研修会案内を受け、新型コロナウイルス感染症の影響で研修会への参加はできませんでしたが、情報収集等により都市計画関係事務の円滑な推進を図りました。		都市計画協会負担金				171				
			県都市施設協会負担金				210				
			コンパクトなまちづくり推進協議会負担金				30				
		その他の経費				0					
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
2年度 決算 (千円)	予算額		478		特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		411								
	財源の 状況	国庫支出金		0							
		県支出金		0							
		地方債		0							
		その他		0							
一般財源		411									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	8	4	1	10	3	478	411	都市計画関係協会負担金
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		都市計画事業の円滑な推進が求められています。							
上記の課題解決のための有効策		事業推進のための調査研究、全国事例の情報収集等を行うことが必要です。							
次年度に向けての取り組み		引き続き都市計画関係団体へ加入するとともに、新型コロナウイルス感染症の状況を注視する中で、研修会等に参加し、調査研究、情報収集等により事業推進を図っていきます。							